

会議議事録

会議名	第3回学校関係者評価委員会	
開催日時	2020年2月6日(木) 13:00～14:00	
開催場所	彰栄リハビリテーション専門学校 会議室	
参加委員	参加者7名	滝澤賢史、西谷剛、夏目啓祐、小林峻、草野考昭 森倉麗子、佐藤智恵子
会議録	<p>1. 副校長挨拶（森倉） 開会の挨拶。校長欠席の為、副校長が代理で挨拶。</p> <p>2. 現時点までの取り組みの様子について（森倉）</p> <p>(1) 今年度の入学生は、昼間部は給付金対象者が多くやる気のある学生が多い。夜間部は高校を卒業したばかりの若い学生が多い。昼間部、夜間部ともに担任が補習し、勉強面でのサポートをおこなっている。</p> <p>(2) 実習は約1割の学生が体調不良などで中止になったが、それ以外の者は実習を乗り越え、最終学年は後期の授業に向かっている。</p> <p>(3) 国家試験対策では、卒業試験で全員が合格となり卒業することができるという結果となった。そのため、国家試験も全員合格となるよう、全教員でサポート体制を整えて取り組んでいる。</p> <p>3. 意見交換</p> <p>(1) 教員の質の向上を図っていくことが今後求められる課題である。そのために、研修制度を整備していかなければならないと考えているが、臨床の現場などでどのように取り組んでいるか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人研修が月に1回、外部研修を2ヶ月に1回程度という施設様の所や、1年に2回10,000～20,000円程度までは担当患者様に関係する研修であれば研修費用を負担してもらえ、職場から命じられて行く場合は全額研修費用は職場負担（この場合は伝達が必要）など、施設様など様々であったが、積極的に勉強会や研修会に参加しキャリアアップを図る取り組みを法人全体として取り組んでいる点は共通していた。 <p>(2) 防災訓練は臨床現場ではどのようにおこなわれているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防訓練と避難訓練がおこなわれているとのことであった。その内、消防訓練の方は消防署など外部の協力を得ているとの事であった。避難訓練は各人役割を持たせ、どう動くか考えて取りくむことで意識が変わり良い効果があった。緊急時対応を台本なしでおこなっている施設様もあった。 ・学校でも消防署に協力してもらい取り組んでいくと良いのではないかとのご意見を頂いた。 <p>4. 閉会</p>	